



おひさま通信 2月号

令和4年2月1日(火)

大寒が過ぎ、これからは春に向かって少しずつ暖かくなっていくのでしょうか。
新型コロナとの生活も2年が過ぎました。マスク着用、集まらないで行う行事、会話を控えながらの給食などなど。新たな生活様式を踏まえた上で、たいよう組として経験してほしいことを工夫して取り組んできました。時にはそんな日々に、投げ出されたいこともありますが、可愛いたいよう組の子どもたちのため、前向きに、今月も気を引き締めて、がんばります。

~今月のねらい~

- 身の回りの整理整頓を自分で行う。
- 次の予定を意識して行動する。
- 体調の変化に気づき、知らせたり横になったりして身体を休める。

おたんじょうび おめでとう

すきなあそび：ドッチボール
好きな給食：しゃけのマヨネーズ焼き
大きくなったら：キッチンカーでドーナツ屋さん
素敵なおところ：かわいい・絵が上手

ちょこっと豆知識『三びきのやぎのがらがらどん』

読み聞かせをする時に、文字で表している通りに、そのまま読んで楽しむ方法もあります。もちろん子どもはそれで充分。でも、お話に込められたメッセージを知ると、大人も絵本を楽しむことができます。

三匹のやぎ⇒実は一人前になるための成長物語。

小さいやぎが幼少期、二番目やぎが青年期、大きいやぎが成年期を表現している。

トルロ⇒それぞれの時期に経験する困難を意味している。

困難をそれぞれの時期にその時に持っている勇気や知恵で乗り越えていったことで、最後は大きいやぎとして成長し、武器(角や蹄)を身につけパワーアップ。トルロという大きな敵に打ち勝って幸せを得るといふもの。

挿絵もよ〜く見てみると、作者からのメッセージが随所に込められています。

がらがらどんをはじめ、昔話絵本に込められた様々なメッセージを探して、大人流絵本の楽しみ方味わってみてはいかがでしょうか？

